

瀬戸内に建つ、400年の歴史

寺とも  
かわら版

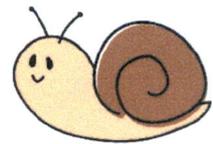


徳成寺

とく じょう じ

第218号 2025年2月 発行責任者／住職・大山健児 坊守・大山ひとみ

善きこととは、カタツムリの速度で動く ガンジー



いつもありがとうございます。

住職の大山です。ご覧頂いてますように、この度寺ともかわら版のスタイルを、新しくする試みを始めました。

早いもので、かわら版を発行し始めて、18年目を迎えました。

原稿を書く事や、取材に追われて、なかなか体裁にまで手が回らず、延び延びになっていきました、少しずつ取り組んで参る所存でございます。

どうぞ、引き続き寺ともかわら版をご愛読下さい。

「善きこととは、カタツムリの速度で動く」とは、インド独立の父と呼ばれるマハトマ・ガンジーの言葉です。

非暴力・不服従を貫いたガン

ンジーの生涯が、キング牧師をはじめとした後の世の人々の魂を揺さぶり続けています。

「一挙に「瞬時に」ではない遅々

### 大山超世の耳を澄ませば

お世話になっていきます、副住職です。1月は年間通して一番葬儀が多い月です。月末に斎場で雑談していたら今月は500件を超える火葬があったと聞きました。

それだけ高齢の方が多いのですが、特に冬は寒暖差による心臓発作、所謂ヒートショックが多くなるそう、特に香川県の住宅内の温度は全国で一番低いので、比較的起こりやすいとの事です。昨年50代の若さで亡くなられた中山美穂さんも死因はヒートショックだったと報道されています。

とした歩みの中にこそ、真実が現れるのだと言う確信が伝わってきます。かわら版も遅々として歩んで参ります。

風邪や感染症も流行しているの、心配事が多いですが、トラブルは思わぬところからやってくるものです。写真は6畳用の小型ファンヒーターです。昨年末実家の浴室に手配しました。冷たい日が続きますのでご自愛ください。

